

令和3年度 まちかどミーティング町内会からの要望事項

植苗地区

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
1	<p>【JRの新千歳空港駅からの南進について】 植苗町内会連合会</p> <p>新千歳空港駅を始発・終着駅とするJR列車快速「エアポート」は空港と札幌市を結び、その中の何本かは道央圏の都市である小樽市及び旭川市に直行で行けるようになっております。一方、道南方面にはそれができません。北海道新幹線も太平洋ルートは通らなくなりました。</p> <p>社会、経済、文化が発展していくためには、北海道の中心地である札幌市はもとより、国内外の都市との往来が盛んになる必要があり、かつ往来が容易であることが求められます。胆振振興局の所在地でありながら室蘭市は空港の利用にも新幹線の利用にも不便な状況に甘んじております。胆振振興局に働きかけ、室蘭市と沿線の登別市、白老町とともに新千歳空港駅を南進し、直通で乗り入れのできる快速エアポートの実現に努められますよう要望します。</p> <p>追伸 新千歳空港騒音直下により常に危険にさらされている為快速列車が植苗駅で乗降できるよう要望致します。</p>	<p>JR新千歳空港駅から苫小牧方面へのアクセス向上につきましては、胆振・日高地域の利便性向上のほか、新千歳空港及びJRの利用促進や、道南方面を含む観光振興・地域活性化に大きく寄与するものと考えております。</p> <p>市としましては、最重点要望に位置付けて国や北海道へ働き掛けを行っているほか、北海道におきましても、北海道知事をはじめ市長会や経済界などオール北海道で、国へ要望しているところでございます。</p> <p>実現に向けましては、多額の費用を要するため、国による支援が欠かせないことから、オール北海道としての必要性や効果の検証、新千歳空港のさらなる発展に向けた機能強化、JR利用者の利便性向上の観点も併せて、北海道広域での機運醸成が重要と考えており、地域の方々のご協力もいただきながら取組みを進めてまいります。</p>	B	総合政策部 まちづくり推進課

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
2	<p>【 I R の誘致について】 植苗町内会連合会</p> <p>戦後日本は経済大国に成長 苫小牧市大泉源郎市長在任時30万人都市構想を願って植苗西部落迄用地を広げられた企画地に森ビルによる発展実現することを期待して居りましたが I R 候補地が実現しないと、森ビルも進展しない事になると苫小牧市人口20万を目標に至らぬこととなります。</p> <p>植苗美沢住民一丸となって苫小牧岩倉市長殿の想いに賛同し御協力を申し上げる次第であります。</p> <p>追伸 願わくば、北海道鈴木知事殿へ再度お願いに植苗地域住民が参加できることを願います。</p>	<p>令和3年3月8日、岩倉市長が北海道の鈴木知事と面談し、今後の積極的な取組をお願いしたところ、令和4年4月28日までを申請期間とする区域認定申請は行わず、先行する自治体の事例を踏まえて計画的に取り組むとの考えが示されました。</p> <p>人口減少と少子高齢化が進む本市においては、I R は新たな雇用の創出や地域経済の活性化に大きく寄与するものであり、アフターコロナ対応においては、北海道の観光産業を発展させるための新しい装置として重要なものであるとの認識であり、引き続き I R 誘致にチャレンジしてまいります。</p> <p>なお、I R の申請主体である北海道は、北海道らしい I R のコンセプトの構築に向けて計画的に取り組む旨の考え方を示していることから、本市としては、北海道が必要とする取組に協力してまいります。</p> <p>また、I R に対する取組展開に向けては、北海道と逐次協議を重ねているところでありますが、今後の誘致活動において、植苗地域住民の皆さまのお力が必要な場面が生じた際には、ぜひとも御協力いただければ幸いです。</p> <p>株式会社MAプラットフォームのリゾート開発については、新型コロナウイルス感染症収束後の社会の変化を踏まえ、プロジェクト見直しを鋭意検討していると伺っており、こちらも市としてできる限りの協力をしてまいりたいと考えております。</p>	B	総合政策部 国際リゾート戦略室

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
3	<p>【道営住宅入居募集の協力のお願い】 植苗町内会連合会</p> <p>道営住宅の建設につきましては、平成30年度に第1期工事（8戸）、令和元年度に第2期工事（8戸）が完了し、それぞれ入居されております。今年度は第3期工事として7戸（3LDK5戸、2LDK2戸）が建築中であります。</p> <p>入居者の募集につきましては、これまで、道庁はもとより苫小牧市にも協力をいただき町内では知人友人を通じて希望者を探してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による人流抑制の影響もあると思われ、入居希望者の募集に苦慮している状況にあります。</p> <p>従いまして、市におきましては、入居希望者の募集のさらなる協力と、子育て世帯（小中学生）の入居の勧誘、あわせて、道、内外からの移住、転居も含めて積極的な対応をお願いいたします。</p>	<p>植苗地区道営住宅の入居者募集につきましては、本市としても、市内の各保育所や幼稚園、小学校、児童センター等に案内チラシを配布するほか、広報とまこまいに随時掲載するなど、子育て世帯等に向けた周知に努めているところでございます。</p> <p>今後につきましては、これらに加え、北海道と共同で作成したリーフレット等により、市内商業施設や東京で開催する移住セミナー等でのPRや北海道及び本市の移住に関するホームページに掲載するなど、道内外からの入居を促進する取組を進め、北海道と連携しながら対応してまいりたいと考えております。</p>	A	総合政策部 空港政策課